

市民との意見交換会 実施報告書

開催日時	令和 5年 7月 5日 18時00分 ~19 時 30 分	
開催場所	田沢湖総合開発センター	
出席議員	班長 門脇晃幸 副班長 田口寿宜 司会 門脇晃幸 報告者 田口寿宜、真崎寿浩、西宮三春、高久昭二 記録者 田口寿宜	
参加市民数	2人	
実施内容報告	議会報告	○これまでの定例会での主な議論について 敬老祝い金について、消防団員退職家族慰労金について、 下水道・浄化槽・集落排水の値上げについて、空き家について 白岩小学校・角館小学校の統合について
	意見交換	教育、財政、観光、ふるさと納税について、参加いただいた市民の方々で行いました。
要望・提言等	○部活動の地域移行について、先生方に頼り切らない形にするべき。保護者・学校・地域のそれぞれの役割を今一度見つめ直す事が必要。 ○国・県からしっかりと予算を持って来る方策を考えて行動を。また、遊休施設の売却を図って欲しい。売却に当たっては、その施設の価値を見つけ、向上させる事が求められる。 ○観光について、コロナ前よりもあらゆる面で荒れて、質・価値共に落ちている。インフラ(設備等)に対応しきれていない。 ○長芋や栗焼酎を返礼品に出来ないか。米以外にも魅力ある返礼品を考えてもらいたい。	
その他特記事項	○ふるさと納税の返礼品について、災害による返礼品不足にならないようにして頂きたい。 ○多様な方々との意見交換、特に若者との意見交換会の実施を	

令和 5 年 8 月 10 日

仙北市議会議長 黒 沢 龍 己 様

班長 門 脇 晃 幸

市民との意見交換会 実施報告書

開催日時	令和5年7月5日 18時00分 ~19時50分
開催場所	仙北市役所 角館庁舎 101・102 会議室
出席議員	班長 高橋 輝彦 副班長 澤田 雅亮 班員 熊谷 一夫 荒木田 俊一 小林 幸悦 司 会 高橋 輝彦 記録者 澤田 雅亮 報告者 高橋 輝彦
参加市民数	17 人 (うち女性2名)
実施内容報告	別紙により ・第3回定例会(6月)の概要を報告
	テーマは設定せずに、フリートalkingで発言していただいたが、参加人数が多く、後半はやや駆け足になってしまったことが反省点として挙げられる。
議会運営委員会	◆意見交換会の開催日時について 市民 以前も要望したが、女性や年寄りには夜の運転が苦手だし、女性は夕食の支度もある。土日の午前中の開催はできないか。 議会 検討する。
議会運営委員会	◆意見交換会のフィードバックについて 市民 昨年10月に開催された意見交換会の回答書が本日配布されるとは遅すぎるのではないか。もっと早くフィードバックするべきである。 議会 議会運営委員会が中心となり、市からの回答をまとめていたが、参加者の住所も分からず、配布するのが本日になってしまった。今後は、議会のホームページに「議会報告会」というコーナーがあるので、そこに掲載することを検討したい。
総務文教関連	◆議会報告にあった物価高騰に対する支援について 市民 市民税課税世帯には1万円の商品券が配布されるようだが、なぜ非課税世帯と同じく現金支給にできなかったのか。 議会 仙北市内の事業者の売り上げにも寄与したいとの思いである。 市民 私は商店だが、商品券は手間がかかり面倒である。また、商品券は印刷や事務費などに経費がかかるので現金支給にするべきである。
総務文教関連	◆「広報せんぼく」をカラー版に戻してほしい 市民 広報誌は市と市民とのパイプである。白黒になって写真もわかりにくくなった。市民に情報を伝える大事な手段でありカラー版に戻すべきである。月1回の発行になったので、カラーでも経費は削減されるのではないか。

<p>総務文教関連</p>	<p>議会 市のホームページでは、カラー版で見ることができるが、持ち帰り、確認する。</p> <p>◆パブリックコメントへのフィードバックについて</p> <p>市民 市が募集するパブリックコメント(意見書)を提出したのにフィードバックが何もない。もっと市民に寄り添った行政を目指して欲しい。</p> <p>議会 各種施策に対する市民の意見に対して何らかの反応があってしかるべきである。持ち帰り、市の担当の意見を聞きたい。</p>
<p>総務文教関連</p>	<p>◆地域運営体活動のマンネリ化について</p> <p>市民 地域運営体の活動は、毎年同じことばかりを計画書に記載しているが、実際に何をしているのか分からない。もっと具体的な計画を提出させ、透明性のある活動にして欲しい。</p> <p>議会 確かに地域運営体の活動には大きな差が出てきている。予算編成前に、来年度はこんなことを実施したいという具体的な計画を立てていただき、地域のために活動する運営体に厚く支援する方法にしたらどうかと思っている。持ち帰り、今後の在り方について市に確認したい。</p>
<p>総務文教関連</p>	<p>◆たっこちゃんバスの運行について</p> <p>市民 たっこちゃんバスは生保内から刺巻まで運行しているが、角館方面までの運行は考えていないのか。</p> <p>議会 費用対効果を考えた場合、市民バスの運行は難しいと考えられる。持ち帰り、市の見解を確認したい。</p>
<p>総務文教関連</p>	<p>◆角館東地区公民館について</p> <p>市民 角館東地区公民館が閉館されると聞いたが、利用者も多く、無くなると大変不便になるが、市民に対して、しっかりした説明をするべきではないか。</p> <p>議会 持ち帰り、市の対応を確認したい。</p>
<p>総務文教関連</p>	<p>◆市営施設の観覧料等の市民無料について</p> <p>市民 伝承館や平福美術館などの市営施設の観覧料を、なぜ市民は無料にしているのか。財政が厳しいのであれば、尚更、有料にするべきではないのか。</p> <p>議会 市民に対する福利厚生の一環と思われるが、持ち帰り、市の見解を確認したい。</p>
<p>総務文教関連</p>	<p>◆建設工事発注などでの予定価格公表について</p> <p>市民 建設工事などの発注において、予定価格を公表する理由は何か。これにより競争原理が働かなくなるのではないか。</p> <p>議会 スムーズな契約を目指しているものと思われるが、持ち帰り、確認したい。</p>

総務文教関連	<p>◆角館庁舎の地盤について</p> <p>市民 角館庁舎が建っている場所は危険崩落地域ではないか。</p> <p>議会 地質調査では地盤がしっかりしていると記憶しているが、持ち帰り、確認したい。</p>
総務文教関連	<p>◆ふるさと納税の使い道について</p> <p>市民 仙北市へのふるさと納税は年々増加しているが、何に使われているのか、われわれ市民にはさっぱり見えない。何にどれだけ使ったのか公表するべきではないか。</p> <p>議会 市のホームページに、前年分の使い道が、寄付する際に指定できる事業の項目別に公表されている。</p>
総務文教関連	<p>◆内陸線への助成について</p> <p>市民 内陸線について、「仙北市にとっての公共交通の役割は終わっている。」とする市の認識には違和感を覚えるが、どうしてそのような立ち位置となったのか。</p> <p>議会 昨年11月に実施した内陸線に関する市民意識調査において、通勤、通学の利用が少ないことが要因と考えられるが、持ち帰り、確認したい。</p>
総務文教関連	<p>◆人口減少対策について</p> <p>市民 仙北市の昨年度の出生数が70人と知って驚いている。このままでは仙北市が無くなってしまわないかと心配である。婚活や育児支援では人口減少は解決しないと思う。大きな問題は、仙北市周辺は給料が安くて、結婚して子供を育てたら生活していけない状況にあり、若い人は殆ど出て行ってしまふ。仙北市として、多方面に働きかけ収入面の改善に取り組んでもらいたい。</p> <p>また、NHKで特集していたが、東成瀬村のように思い切った移住受け入れに取り組んでみてはどうか。</p> <p>議会 人口減少対策は最重要課題である。国や県に追従するだけでなく、仙北市に合った独自の施策が必要だと思う。本日の提言を市に伝えたい。</p>
総務文教関連	<p>◆猫対策について</p> <p>市民 最近、角館地区で猫が増えている。飼い猫、野良猫、たくさんの猫が外に出ているのが目につく。特に飼い主に対する注意喚起を広報などに掲載して欲しい。</p> <p>議会 持ち帰り、要望を伝えたい。</p>
総務文教関連	<p>◆仙北市の良さを発信することについて</p> <p>市民 4月に東京から移住し会社を経営している。市長及び副市長から働くところがないと若い人が仙北市に残らないと言われている。仙北市から1名採用したが、東京からも社員を連れて来たいと思っている。仙北市に</p>

<p>市民福祉関連</p> <p>産業建設関連</p>	<p>は、いいものが沢山ある。この2ヶ月で温泉などを巡っている。良いところがいっぱいあるのに情報発信が足りないために、知られていないのがとてももったいないと感じている。この良さをどうやって発信していくかを考えていきたいし、市民一人ひとりも仙北市の良さを体験し、その良さを発信して欲しいと思っている。</p> <p>議会 大変にありがたい話である。今後よろしくお願ひしたい。市の担当にも伝えたい。</p> <p>◆公共施設での磁気ループ設備の設置について</p> <p>市民 今年度から補聴器購入の助成が始まりありがたいが、議場で傍聴していると聞きにくいことが頻繁にある。できることなら、公共施設に磁気ループ設備を設置していただきたい。</p> <p>議会 以前、平岡裕子議員の一般質問で同様の要望があり、答弁では、貸出し用の携帯型磁気ループの導入を検討したい。とのことだったので、持ち帰り、現在どうなっているのか確認したい。</p> <p>◆前回の意見交換会で要望した街灯設置の進捗状況について</p> <p>市民 前回の意見交換会で要望した、菅沢団地から白岩・広久内方面の県道への街灯設置の県への働きかけについて、今日いただいた回答では、電力柱の有無など、設置できる環境にあるかを調査し、設置を検討するとあるが、現在の進捗はどうか。</p> <p>議会 持ち帰り、確認したい。</p>
<p>その他 特記事項</p>	<p>前回の参加者は7名だったが、今回は17名の参加があり、一人で多項目に渡る発言もあり、司会として途中で遮ることも必要だと感じた。</p> <p>意見交換会やパブリックコメントなどでいただいた市民の意見に対しては、早めのフィードバックが必要であることを改めて強く感じた。この意見交換会のフィードバックについては、市議会ホームページの「議会報告会」に掲載することが望ましいと考える。</p>

令和 5年 7月 31日

仙北市議会議長 黒 沢 龍 己 様

市民福祉班 班長 高橋 輝彦

市民との意見交換会 実施報告書

開催日時	令和5年7月5日 18時00分 ~19時35分
開催場所	西木総合開発センター
出席議員	班長・司会・報告者 武藤義彦 副班長・記録者 平岡裕子 中村和彦 青柳宗五郎
参加市民数	5人 外子ども一人
実施内容報告	<p>議会報告</p> <p>○6月定例議会で審査された条例改正・補正予算内容について 条例改正…仙北市上下水道関連利用料の改正 補正予算…均等割、住民税非課税世帯を対象とした電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金1世帯3万円給付(1億1,333万9千円)敬老祝い金支給事業費(166万円)消防団員家族慰労金支給事業費(158万8千円)子育て世帯を除く課税世帯仙北市生活応援商品券事業費1世帯1万円(6,237万3千円)課税世帯で子育て世帯を対象とした仙北市子育て世帯応援給付金支給事業費1世帯3万円(4,300万4千円)秋田内陸線貸切列車等利用促進事業費補助金(403万6千円)など。</p> <p>○事務ミスによる市長からの謝罪事項</p> <p>①養護老人ホーム寿楽荘入所者負担金の算定誤り ②債務負担行為の未設定および予算計上漏れ ③圃場整備事業費令和3年度分担金の徴収漏れ</p> <p>議員からは、ただお詫びするだけでいいのかと疑問視する声もあった。</p>
	<p>意見交換</p> <p>Q. 来年2月の紙風船あげ事業が、令和5年度予算では、前年度比、56万円減額である。「これでは、お祭りを続けていけない。」という声もあがっている。消防団、交通指導隊、職員の参加人数も少なくなるのではないか。お祭りは、地域の人々、観光客を含めて、人と人を繋ぎ、先輩から受け継いだ事柄を次世代に伝えていく大事なものである。市の財政が厳しいことは、市民の間にかなり浸透しているが、何でもカットカットは理解できない。市長はどのように考えておられるのか。</p> <p>Q. 紙風船広場の草刈り等に予算がついていたが、今はなく、ボランティアに頼っている。西明寺地区まで含めた若者たちが、担当課に要望に出向いたところ、お客さんの行かない所には予算はつけられないと一蹴された。こんなことあっていいだろうか。</p>

	<p>A. 発言には細心の注意が必要であり、市の財産管理は市が行うべきと考える。</p> <p>Q. 現在、旧上桧木内中学校を山鳩館として利用している。今後、旧桧木内小学校も含めてどのようにしていくのか伺いたい。小学校体育館は、スポ少(卓球)で使われている。不具合はその都度、対応されているがトイレの改修や電球切れの対応がなされていない。議員も市民と同じぐらいの内容しかわかっていないのではないか。</p> <p>A. 公共施設の廃棄の扱いについての計画は提示されるが、例えば、旧角館病院の解体など具体的な対応は見えていない。</p> <p>Q. 公共施設の修繕・維持管理のために、近年出生人口が少ない中で市民から税金の拠出は難しくなる。何で市は収入を得ようとしているのか。稼いでいくのか。議員の考えを伺いたい。</p> <p>A. 仙北市では、令和4年度ふるさと納税が県内トップで18億円ほどあったが、実質使えるのは4割ほどで、7億円ぐらいである。暫時基金に積み立て、必要に応じて使う方向である。ふるさと納税はこのままの状態推移しないと思う。人件費の削減が考えられる。また、一次産業である農業を営む農家所得をあげる必要があり、六次加工に力を入れるならばブランド品づくりや観光と関連する農家民宿の施設管理などに支援が必要でないだろうか。</p> <p>Q. インターナショナルスクール誘致について、いまいちわからない。八幡平市で実施しているが、入学している人はほとんど中国の人と聞いている。学校誘致してどのように生かしていくのか。具体的なものが見えない。</p> <p>A. 生徒、教員は仙北市の住民となるので、市の人口は増える事になる。今は、誘致のための事業費を予算化した。市からは目に見えた形の説明はない。</p>
--	---

要望・提言等	<p>① 国道105号線のトンネル内は狭く、街灯がなく暗い。せめてセンターラインを引いて貰いたい。</p> <p>② 紙風船広場野外ステージの屋根に設置されているソーラーが積雪により壊れている。ガラス破片が落ちており、屋根に穴も開いており雨漏り状態であり、見栄えが悪い。看板も朽ち果てて下におろされている。お金がかかる予算がないと修繕費用を心配する前に現場を見て応急措置をしてほしい。</p> <p>③ 先般、市長が内陸線の地域交通の役目が終わったような発言をした。地域交通は、県が主催する地域連携協議会で、県と北秋田市と仙北市が地域の足として連携してやっている事業である。市長は理解を深めてほしい。</p> <p>④ 国際教養大学も開学20年を迎え、ようやく移住者が出てくるまでになったので学校誘致はやぶさかでない。</p> <p>⑤ これからの社会を担う子どもたちの意見を聞いて市政に生かしてほしい。</p> <p>⑥ 財政が厳しいからと、広報が白黒になり、とても読みにくくなった。高齢者は、スマホ、パソコン操作をできない方が多いのでやさしくカラー刷りの広報を届けてほしい。</p> <p>⑦ 意見交換会はよいことなので、周知方法を工夫してほしい。</p> <p>⑧ 広報誌発行に当たり、もっと広告を募集したら財政負担軽減になるのではないか。</p> <p>⑨ 角館駅前の施設賃貸は、月10万円する。地元で起業したい人への支援できる制度を作してほしい。</p> <p>⑩ 財政が厳しいばかりでは、幸福度は見えてこない。</p>
その他特記事項	特になし

令和 5 年 8 月 23 日

仙北市議会議長 黒 沢 龍 己 様

班長 武 藤 義 彦